

NO₃-N-C2 硝酸態窒素（高濃度）（亜硝酸態窒素の混在が0.3～3mg/Lの場合）

発色：無色→淡黄→茶

測定原理：還元とグリース変法

測定範囲：45～450 mg/L (ppm)

試薬：硝酸測定用前処理剤 (NO₃-RA) (パック)、WAK-NO₃ (C) チューブ

特殊用具：ピーカー、加熱具一式

測定時間：チューブに吸い込み後5分

セル：専用カップ

使用波長：560 nm

測定の前に

まず、混在している亜硝酸イオンを前処理剤で除去します。

1. 検水を、ピーカーに30mL 採り、硝酸測定用前処理剤 (NO₃-RA) を加え、5～6回 攪拌します。(図1)

2. 加熱し、2分間沸騰させた後、常温まで冷まします。(図2)
冷却後、検水の量が減った場合は、純水を加えて30mL にしてください。

3. ピーカーの検水を専用カップに1.5mL(線まで)採ります。(図3)



図1



図2



図3

測定方法

1. 【NO₃-N-C2】を押します。

2. 【決定】を押し、測定画面に切替えます。

3. 前処理済みの検水の入った専用カップをセルボックスに入れ、【0調】を押します。(図4)

4. パックテストのチューブの穴を検水の中に入れ、指を離し検水を一気に全量吸い込みます。同時に【測定】を押します。(図5)

5. 4. のチューブを1分間に60往復、左右に転倒させて振り混ぜたあと、そのまま約3分間反応を待ちます。(図6)

6. カウントダウンが1分を切ったら、専用カップにチューブ内の測定液を静かに戻し、セルボックスに再びセットし静置します。(図7)

7. 経過5分後に濃度が自動表示されます。



図4



図5



図6

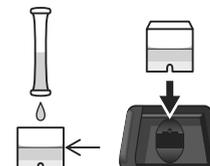


図7

注意

「NO₃-N-C1 硝酸態窒素(高濃度) (亜硝酸態窒素の混在が0.3mg/L 以下の場合)」の項目をご参照ください。